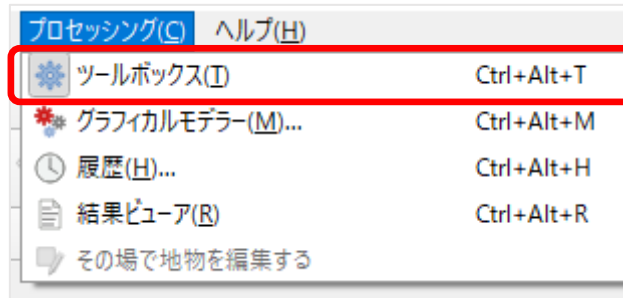
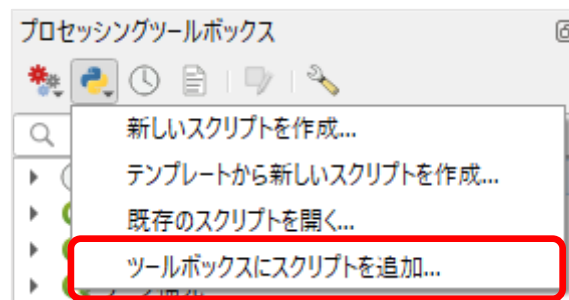


1. QGIS プロセッシングへのスクリプトの追加

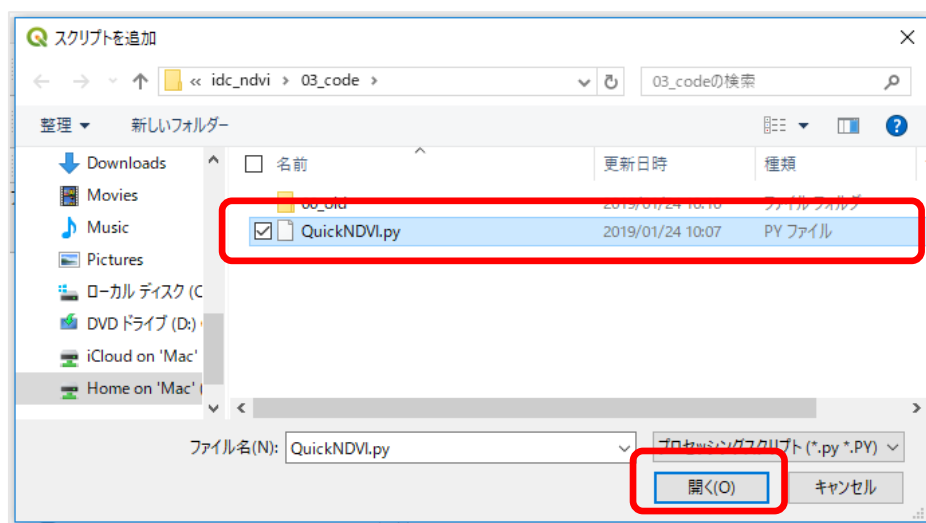
1. プロセッシングメニューからツールボックスを選択しプロセッシングツールボックスを表示させます。



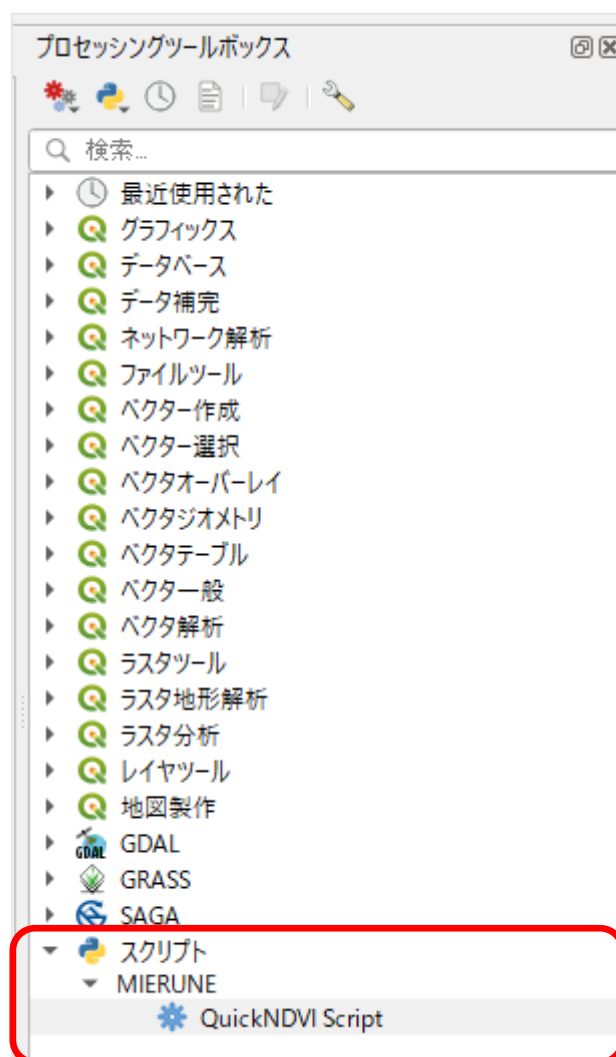
2. プロセッシングツールボックス左上の Python メニューからツールボックスにスクリプトを追加を選択します。



3. 保存した QuickNDVI.py を開きます。

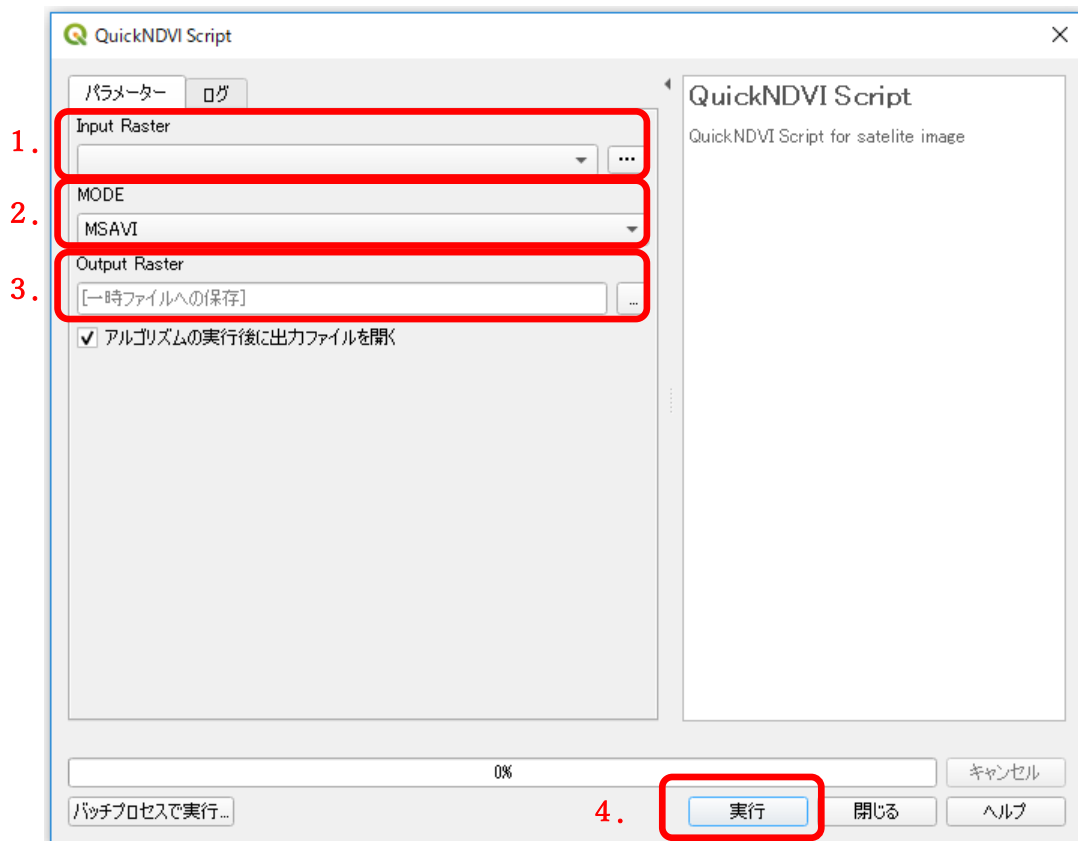


4. プロセッシングツールボックスの一番下に QuickNDVI Script が追加、表示されます



2. 実行方法

1. Input Raster として計算に使用する画像ファイルを指定します。
2. MODE で算出したい指数を選択します。
3. Output Raster として出力する画像ファイルのディレクトリとファイル名を指定します。
4. 実行ボタンをクリックして実行します。



3. 算出可能な指数

ラスター画像が以下の4バンドを持っていることが前提です。

- Red: バンド1、赤色のバンドのピクセル値
- Green: バンド2、緑色のバンドのピクセル値
- Blue: バンド3、青色のバンドのピクセル値
- NIR: バンド4、近赤外バンドのピクセル値

算出可能な指数は以下の4通りです。

1. MSAVI

$$MSAVI = \frac{1}{2} \left\{ 2(NIR + 1) - \sqrt{(2 \times NIR + 1)^2 - 8(NIR - Red)} \right\}$$

2. NDVI

$$NDVI = \frac{NIR - Red}{NIR + Red}$$

3. VARI

$$VARI = \frac{Green - Red}{Green + Red - Blue}$$

4. BAI

$$BAI = \frac{1}{(0.1 - Red)^2 + (0.06 - NIR)^2}$$